



# XLEARNINGで DX・GX化を実現

## LEARNING DX・GXカリキュラム



# DX・GXの恩恵を社会の隅々まで届ける

## Vision

誰もが取り残されない社会と持続可能な経済の両立

会社名 株式会社JOAホールディング

所在地 東京都中央区日本橋本石町4-5-5 6F

Tel: 03-6262-6157

代表者 久米 泰貴

資本金 8000万円

事業内容 公的支援プラットフォーム

DX・GX支援事業

認定取得 国際規格 ISO/IEC27001

プライバシーマーク

## 沿革

- 2015  
株式会社JOAホールディング設立。  
技能実習生受入事業開始。
- 2018  
実習生受入企業450社突破。
- 2020  
コロナ禍の影響でDX事業へ再編成。  
オンライン研修事業開始。
- 2021  
オンライン研修事業利用人数15,000人突破。  
公的支援情報（法人向け）検索システム8LINK 提供開始。
- 2022  
公的支援情報を一元化したデータベースを構築。
- 2023  
公的支援情報（個人向け）検索システム8LIFE 提供開始。  
**DX・GX教育支援への取組みを強化。**

# なぜGXが必要なのか

日本は**2050年のカーボンニュートラル**達成を国際的に宣言しています。

そのため、国の成長戦略の一環としてGXの実現を掲げ、産業競争力強化・経済成長を共に達成していくため、今後10年間に**150兆円超の官民GX投資**を実行しています。

さらに脱炭素の実現に向けて**GX実現に向けた基本方針**が閣議で決定されました。

こういった背景から**カーボンニュートラル宣言**を行いGXへの取組を強化してく流れが強まっています。

## 日本のカーボンニュートラル宣言企業

上場企業225社

非上場398社

経団連の「チャレンジ・ゼロ」参画企業数：115社

TCFD賛同企業数：137社

東京湾岸ゼロエミッションイノベーション協議会への参画企業数：61社

カーボンニュートラル宣言企業数：109社



# ●GXに取り組むメリット

## デメリット

炭素税の導入によるコストアップ  
(カーボンプライシングによるビジネスコスト増加)

取引先の減少  
(サプライチェーン上の企業に対してGX対応をするよう要請)

投資家、消費者へのイメージ低下  
(継続的な成長が阻害され事業縮小のリスク)

人材確保の難航  
(企業イメージ低下による採用難)

## メリット

エネルギーコストの削減

取引先、売上の拡大

新しいビジネスチャンス

事業経営において有利に働く

組織のGX化への転換

SDGsへの取組

# ●なぜDXが必要なのか

## 現代の労働市場やビジネス環境が急速に変化している

- ・ 少子高齢化に伴う、労働人口の減少
- ・ 技術の進歩が早いペースで進み、従来のスキルだけでは対応できない

そのため、デジタル技術を活用して業務プロセスを最適化し業務効率を進める、デジタルトランスフォーメーションの必要性が高まっています。



デジタル化による社会の変化などを受け、

**『今後5年間でリスキリング（学び直し）に1兆円の予算を投じる』ことを政府が決定！**

# ●DXに取り組むメリット

## 業務効率化の向上

適正な人員配置の検討や思考力が必要な業務に時間を割くことが出来るようになります。

## 組織の競争優位性向上

DXに強い組織作りが可能になり、デジタル技術を戦略的に活用する事で他社に先駆けて新しい製品やサービスを提供できるようになる。



## イノベーションの促進

DXを駆使することで視野が広がり、新しいアイデアを産み出す、イノベーション能力の向上に繋がります。

# X-LEARNINGが選ばれる理由

初心者でも安心な基礎からスタートする講座

DX・GX人材に必要な基礎知識を身につけることができます

基礎から実践までを網羅したコンテンツ

伴走してGX推進をサポート



受講者に強力なサポート

座学だけではなく実践的教育プラン

**企業や有識者も弊社カリキュラムを推奨**



青山学院大学教授/青山Hicon代表取締役  
玉木 欽也 氏



国際P2M学会

— 確かな品質 —

JOAのオンライン研修なら**身に付く**！

**豊富な講座** と **監修講師**





## 久保裕史 博士(工学)

富士フィルム(株)先端コア技術研究所部長を経て、

2010年4月千葉工業大学プロジェクトマネジメント学科教授に就任。

企業では新製品多数と新規事業を開発、  
特許出願件数約200件。




### 【所属機関】

- ・ 科学技術振興機構 (JST) (産学共同推進AD)
- ・ 環境再生保全機構 (ERCA) (評価委員)
- ・ 国際P2M (Project & Program Management) 学会(副会長)
- ・ 日本プロジェクトマネジメント協会(理事)
- ・ 標準化研究学会(理事)
- ・ 日本生産管理学会(代議員)
- ・ 外国人材共生支援全国協会 (理事)

など

# ●DXスキルを高めるオンラインカリキュラム

## デジタル技術の導入 = デジタル化？

-  エクセルを使っているが、「使いこなせている」とは言えない社員が多い。
-  ネットで情報収集を行なっているが、マーケティングはマンパワーの営業に頼っている。
-  企業サイトに少しテキストを追加したいが、Web制作の基礎知識がある社員がおらず後回しになっている。





## DXソフトウェアスキル 初級講座

初学者でも仕事に役立つMicrosoft Officeのスキルを基礎から身につけることが可能

講座料金 100,000 円（消費税別） / 1名



## DXソフトウェアスキル 中級講座

RPAやマクロなどの仕組みを学び、業務の自動化を実現

講座料金 150,000 円（消費税別） / 1名



## DXマーケティング講座

デジタルマーケティングの基礎、運用方法を習得し自社マーケティングに活用が可能

講座料金 200,000 円（消費税別） / 1名



## DXプログラミング講座

専門講座

HTML、CSS、JavaScriptを基礎から学習しプログラミングスキルを習得

講座料金 300,000 円（消費税別） / 1名



## UXデザイン講座

専門講座

UXデザインとAdobe XDの使い方を基礎から学習し、デザインスキルが向上

講座料金 300,000 円（消費税別） / 1名



## 鷹羽 毅氏

カーボンニュートラルアドバイザー・中小企業アドバイザー  
(独)中小企業基盤整備機構にてアドバイザーとして活躍中

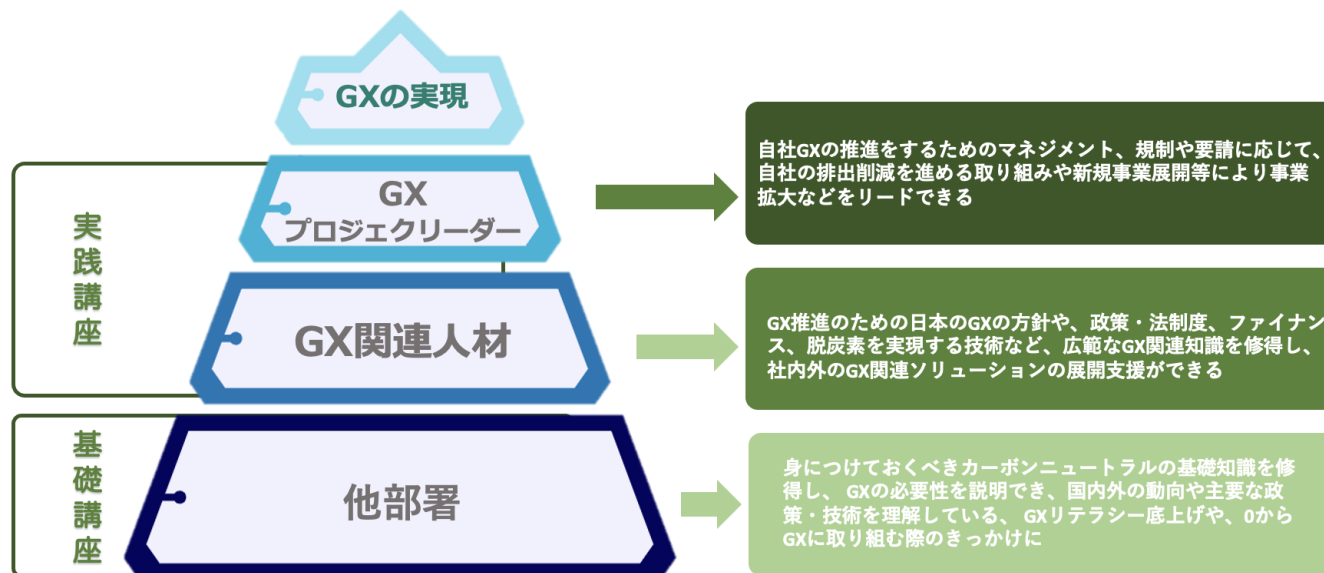
業界調査会社において35年の調査やコンサルティング経験を有し、  
GXに関するセミナーの実績多数

GX分野での深い知識と幅広い実務経験を持ち、分かりやすい説明と実践的なアプローチで、GXの知識とスキルの習得をお手伝いいたします。

# GX人材育成に最適なオンラインカリキュラム

こんな企業様におすすめです！

- ・ GX推進による効果が分からない
- ・ GXに取り組む必要性を感じているが、何から始めればいいのか分からない
- ・ GXに取り組まなければならないが、取り組めていない
- ・ GXをすでに取り組んでいるが、より効果出したい
- ・ 担当者以外の他部署への展開が出来ていない



ビジネスの新たな展望と捉え、  
自社の構造変革と同時に収益をアップする機会に！

# X-LEARNING GXカリキュラム

## GXプランナー育成プログラム

- ・SDGsとGX：世界の解決課題と脱炭素のトレンド
- ・脱炭素・カーボンニュートラルの定義と基本対策
- ・脱炭素に向けた日本と世界の取組・政策動向
- ・気候変動・温室効果ガスの排出実態と予測
- ・温室効果ガス削減方法・対策技術開発のポイント
- ・脱炭素エネルギー開発の現状と将来展望
- ・脱炭素転換・応用技術・プライシングの将来展望
- ・企業の脱炭素計画作成方法（イニシアチブ・プロトコル他）
- ・脱炭素法規・政策・補助金情報と活用方法
- ・業種・規模別脱炭素対策・事業創出事例研究

講座料金 200,000 円（消費税別） /1名

## GXマネージャー育成プログラム

- ・脱炭素経営・事業計画によるGX企業戦略の進め方
- ・カーボンニュートラルのための脱炭素3計画の立て方
- ・脱炭素経営計画・サプライチェーンのすべて
- ・CO2排出の計測・見える化の進め方
- ・化石燃料削減・エネルギー転換方法
- ・省エネ・節電によるエネルギー消費削減の方法
- ・再エネ電力導入・調達による脱炭素の実現
- ・オフセット・クレジットによるカーボンニュートラル完成
- ・脱炭素事業計画によるビジネスチャンスの創出方法
- ・環境ビジネスの創出・拡大による高収益GX事業の実現

講座料金 300,000 円（消費税別） /1名

GX/DX推進なら今はチャンス！

GX/DX人材育成オンラインカリキュラム

×

助成金（最大**75%**※助成）

＝

負担を「最小限」に抑えてGX推進を行う  
「かつてない」好機！

今までに100社以上の申請をサポートした弊社が無料サポート！

※助成金の受給が確約されるものではありません。  
※受講料は経費として計上可能です。  
※大手企業の場合は60%助成となります。



# ●カリキュラム受講の流れ

簡単に受講開始が可能！手厚いサポートも！



## ①受講申込

オンラインより簡単に  
申込が可能！



## ②計画申請の手続き

計画申請提出するための  
手続きをサポート



## ③受講開始

貴社の担当者様と連携し  
効率的な学習を実現



## ④受講完了後受給サポート

受講完了後助成金利用する  
ための手続申請をサポート

※助成金の受給が確約されるものではありません。



— 安心の実績 —

オンライン研修利用人数 **15,000人以上**

※ 本オンライン研修プログラム以外も含む



# お問い合わせ先

CONTACT



## 株式会社JOAホールディング

**[TEL] 03-6262-6157**

**[MAIL] [info@joa-holding.jp](mailto:info@joa-holding.jp)**